

品川区議会だより



第307号

令和6年(2024年)8月28日発行

発行/品川区議会 〒140-8715 東京都品川区広町二丁目1番36号

電話 03-5742-6810(直通) Fax 03-5742-6895

品川区議会ホームページ <https://gikai.city.shinagawa.tokyo.jp/>



都立林試の森公園 (品川区小山台二丁目・目黒区下目黒五丁目)

令和6年 第2回定例会

- このようなことが決まりました 2～3
- 議案の議決結果 4～5
- 品川区議会永年在職議員表彰 5
- 請願・陳情の審査結果 6
- 採択した請願に対する区の対応について 7
- 区政をきく (一般質問) 8～13
- 常任委員会の活動・特別委員会の活動 14～15
- 本会議・委員会の日程 (予定) 16

表紙の写真について

(添野輝夫様 撮影)

表紙に掲載の写真は、ご応募いただいた中から選ばれました。

品川区議会では、引き続き品川区議会だよりの表紙等に掲載する写真を募集しています。

詳しくは、品川区議会ホームページをご覧ください。区議会事務局調査係までお問合せください。

写真の掲載については確認済ですが、無断転載・転用は固くお断りします。ユニバーサルデザインに配慮した書体・配色を使用しています。



23区初

2.トイレトラックを導入します

【補正額】3,051万円

能登半島地震では不衛生なトイレによる避難所の生活環境悪化が大きな課題となりました。生成AIによる区民アンケートの分析や被災地への派遣職員の声などから、断水時でも水洗トイレとして活用できるトイレトラックを23区で初めて導入します。

災害時は、自治体間の連携により区が被災した際の受援および被災地への支援体制を確立することで、トイレ問題を改善

平時は、防災訓練や地域イベントで活用し備えの重要性をPR



※トイレトラックおよび車内トイレのイメージ図

品川区立八潮子育て支援施設が開設します

第50号議案 品川区立子育て支援施設条例 ほか1件

区内で子育てをしている家庭に対する支援の場を提供するため、八潮に子育て支援施設を開設します。乳幼児親子、子育て家庭に対する支援を行う地域住民等の相互交流の促進や、子育てについての相談、地域における子育て家庭の支援を行います。

- 1.名称 品川区立八潮子育て支援施設
- 2.所在地 八潮5丁目8-41
- 3.開設日 令和7年5月1日



委員会での質問

Q 品川区立八潮子育て支援施設のキッチンスペースの活用方法について

A 施設利用者による調理は想定しておらず、持ち込んだ食品等の温めにご活用いただきたい

23区初

育児と仕事の両立を支援します

第46号議案 職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例 ほか3件

職員、学校教育職員および幼稚園教育職員の育児に係る負担軽減を図り、仕事と育児の両立をより一層推進していくため、新たな休暇として子育て部分休暇を定めます。



このようなことが決まりました

令和6年第2回定例会 会期14日間:令和6年6月27日~7月10日

審議した議案等 区長提出議案…30件 議員提出議案…1件 請願・陳情…26件 計57件

ウェルビーイングの視点から編成された補正予算を可決しました

第45号議案 令和6年度一般会計補正予算

補正額は、歳入歳出とも7億4,114万9千円を追加し、総額を2,075億6,526万3千円とするものです。主な事業をご紹介します。

1.自治体SDGsモデル事業を推進します

【補正額】3,000万円

令和6年5月23日に内閣府からSDGs未来都市および自治体SDGsモデル事業にダブル選定されたことから、国の補助金を活用し、自治体SDGsモデル事業の取組を推進します。ステークホルダー間の連携を推進する「しながわSDGs共創推進プラットフォーム」を設置し、社会課題の共有や意見交換などの活動を通じて、社会課題の解決を図ります。また、「(仮称)品川区ラボ」を構築し、行政だけでは解決できない地域課題と企業等が持つ新たな技術やサービスをマッチングすることにより、課題の解決につなげます。これらの取組により、官民連携で自律的な地域課題の解決とその活動の持続的な好循環を生み出し、SDGs未来都市を目指していきます。

スケジュール

令和6年8月

9月上旬
9月~10月
10月~11月

SDGs未来都市計画策定、進捗管理

第1回しながわSDGs共創推進プラットフォーム開催
「(仮称)品川区ラボ」専用ホームページ開設、提案募集開始
職員向けワークショップ実施

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



※SDGsとは

SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) は、2015年(平成27年)に国連サミットで採択された、2030年(令和12年)を年限とした、「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指す国際目標です。

経済、社会、環境の3つの側面から捉えることのできる17の目標(ゴール)と169のターゲットで構成されています。

意見の分かれた議案

議案番号	件名	結果	自民 (9)	公明 (7)	未来 (6)	共産 (4)	品改 (3)	維新 (2)	無所属議員 (50音順)								
									(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	
65	(仮称)勝島人道橋下部工整備工事請負契約	可決	○*	○	○*	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○


○…賛成 ×…反対 (数字)は所属議員数 無所属議員は左から氏名の50音順で表記しています。
 ※…自民のうち1名は議長の職務を行ったため、未来のうち1名は欠席のため、それぞれ議決には加わりませんでした。

●会派名は次の略語で記載しています。
 自民…品川区議会自民党・無所属の会
 未来…しながわ未来(無所属・立憲・ネット)
 品改…品川改革連合
 公明…品川区議会公明党
 共産…日本共産党品川区議団
 維新…品川区議会日本維新の会

議員の離職について
 せりざわ裕次郎議員が6月28日付で区議会議員を離職しました。

議案の議決結果

各議員の賛否はこちらのQRコードからご覧になれます→



全会一致で可決した議案

議案番号	件名
45	令和6年度品川区一般会計補正予算(2~3ページに説明を掲載)
46	職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例(3ページに説明を掲載)
47	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例(3ページに説明を掲載)
48	非常勤職員の報酬および費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
49	品川区附属機関の構成員の報酬および費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
50	品川区立子育て支援施設条例(3ページに説明を掲載)
51	品川区児童福祉施設の設備および運営の基準に関する条例
52	品川区児童福祉審議会条例
53	品川区幼保連携型認定こども園の学級の編制、職員、設備および運営の基準に関する条例
54	品川区幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定の要件に関する条例
55	品川区指定障害児入所施設の人員、設備および運営の基準等に関する条例
56	品川区指定障害児通所支援の事業等の人員、設備および運営の基準等に関する条例
57	品川区小児慢性特定疾病審査会条例
58	品川区手数料条例の一部を改正する条例
59	品川区地区計画等の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例
60	学校教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例(3ページに説明を掲載)
61	幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例(3ページに説明を掲載)
62	五反田文化センター音楽ホール音響設備更新その他電気設備工事請負契約
63	(仮称)八潮在宅子育て支援施設整備工事請負契約(3ページに説明を掲載)
64	大原児童発達支援センターおよび大原児童センター大規模改修工事請負契約
66	源氏前小学校改築工事請負契約
67	源氏前小学校改築機械設備工事請負契約
68	源氏前小学校改築電気設備工事請負契約
69	児童自立支援施設に係る事務の委託について
70	指定管理者の指定について(杜松地域密着型多機能ホーム)
71	指定管理者の指定について(杜松特別養護老人ホーム)
72	携帯トイレセットの買入れについて
73	エレベーター用防災チェアの買入れについて
74	教育委員会委員の任命同意について(吉原 幸子 氏)
議員提出 3	品川区議会委員会条例の一部を改正する条例

品川区議会永年在職議員表彰

議員在職
25年表彰

藤原正則議員が、令和6年4月30日付で在職25年を迎え、品川区議会永年在職議員表彰規定に基づき表彰されました。これは、永年にわたる議会活動を通じ、地方自治の確立と区政の発展に努めた功績に対して、議会の議決により表彰されたものです。

また、全国市議会議長会からも永年にわたる功績に対し、表彰されました。



藤原 正則 議員

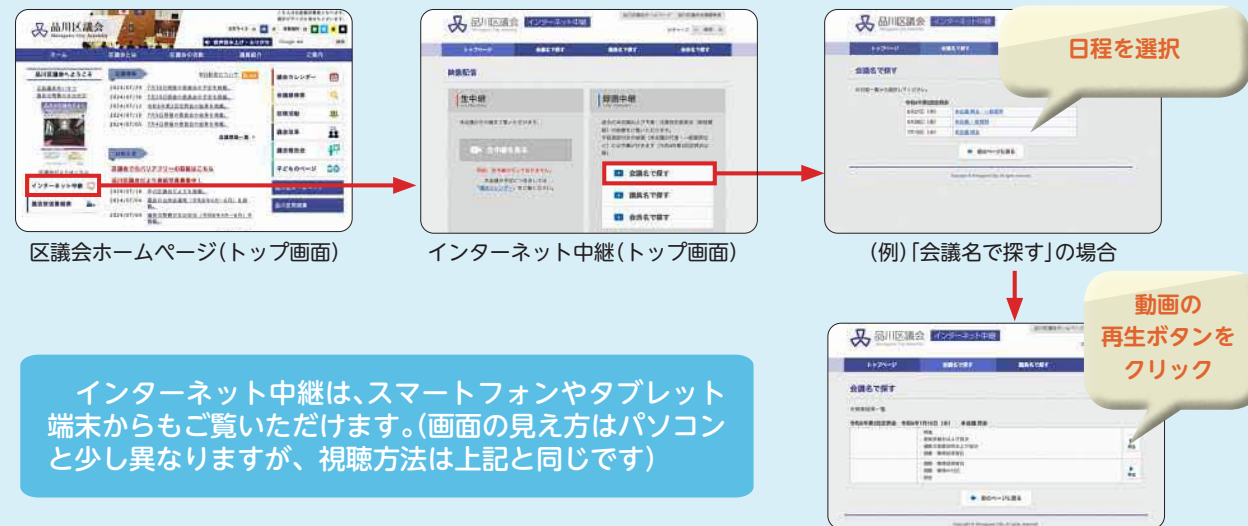
平成11年5月初当選
 行財政改革特別委員会副委員長、清掃・リサイクル対策特別委員会副委員長、建設委員会副委員長、環境対策特別委員会副委員長などを歴任

インターネット中継で過去の本会議等をご覧になれます

本会議や予算・決算特別委員会の総括質疑については、区議会ホームページから録画中継をご覧いただけます。また、本会議についてはインターネット生中継も行っています。

インターネット中継(録画中継)の視聴方法

- ① 区議会ホームページ左下の「インターネット中継」をクリックします。
- ② 会議名や議員名などから動画を選択し、再生ボタンをクリックします。



採択した請願に対する区の対応について

品川区私立幼稚園保護者負担教育費の軽減に関する請願

1. 園児保護者補助金・入園料補助金の更なる増額の要請

園児保護者補助金および入園料補助金は、保護者の負担軽減、公私格差の是正のため、設けられた制度であり、社会状況を鑑みながら、補助金制度の内容充実に向けて努力してまいりました。

こうした制度の趣旨およびいただきましたご要望を踏まえ、令和6年度予算において、多子世帯の保護者負担軽減を図るため、これまで小学校3年生までとしていたきょうだいの多子算定に係る年齢制限を撤廃するとともに、第2子以降の預かり保育利用料の補助対象範囲を満3歳児までに拡充することといたしました。

また、子ども・子育て支援新制度に移行した幼稚園を対象に特定負担額（幼児教育の質の向上に資するもので特に必要と認めるもの）の補助を創設することといたしました。

今後も様々な支援を通じて、幼児教育が充実するように検討してまいりますので、ご理解のほどよろしくお願いたします。

2. 私立振興助成金・保護者教職員連合会への助成を含めた増額の要請

幼児教育の振興等を図ることを目的とした私立幼稚園への直接助成金は、区の財政状況を勘案しながら、実態に沿うよう制度の見直しに努めてまいりました。

現在では、振興費補助金のほか、園児健康診断費用、心身障害児教育事業費、防災安全対策費、職員インフルエンザ予防接種費について、それぞれ補助を行っております。加えて令和4年度から、私立幼稚園職員に対する健康診断受診費用の補助を実施しております。

いただきましたご要望を踏まえ、令和6年度予算において、私立幼稚園の地域の子育て支援を含めた交流活動および未就園児の定期預かり事業の実施に必要な経費を新たに計上しております。また、私学助成園から新制度幼稚園への移行や、保育士の配置基準等、国が定める基準を満たす預かり保育事業の実施施設における幼稚園型一時預かり事業への移行について、一層の支援を行ってまいります。

次に、保護者教職員連合会への助成ですが、区は私立幼稚園協会に対し、550万円の補助をしており、そのうち、保護者教職員連合会が実施する研修や講演会等において、会場費や講演料などにあてられています。さらに令和5年度予算において、私立幼稚園の魅力発信を行うことで、さらなる幼児教育の質の向上を図るため、広報に係る経費等を補助したところです。こうした皆さまが在籍する幼稚園に関する魅力発信の機会を創出することは、保護者と教職員の連携および相互活動につながるものと考えております。

今後も、私立幼稚園の状況や、園の運営に必要とされる経費等を見極めながら、必要な支援を継続してまいります。

パリ2024パラリンピック ブラインドフットボール日本代表の 川村選手・ロベルト選手が品川区議会を訪問



令和6年7月17日、パリ2024パラリンピックブラインドフットボール日本代表に選出された品川CCパペシアルの川村怜選手、佐々木ロベルト選手、品川CCフットボール部門トップチームの榎野智章監督が品川区議会を訪れ、品川区ブラインドサッカー応援議員連盟をはじめとした議員有志に対し、大会への意気込みなどを語りました。

区議会ホームページでは、 本会議・委員会の資料や 会議録などを公開しています

1 区議会の映像

インターネット中継から、本会議の代表・一般質問等や予算・決算特別委員会総括質疑の映像をご覧ください。

2 区議会の活動

区議会の活動から、本会議や委員会の予定・結果、資料等をご覧ください。

3 区議会の会議録

会議録検索から、本会議・委員会の会議録をご覧ください。



区議会ホームページ トップ画面(パソコン)

請願・陳情の審査結果

付託委員会	請願・陳情件名	受理番号	結果
総務委員会	再審法改正に関する請願	令和6年請願第5号	不採択
	インボイス制度の見直しを求める請願	令和6年請願第8号	不採択
区民委員会	行政が運営主体となる新規火葬場建設を求める陳情	令和5年陳情第31号	継続審査
	住居番号の枝番号(補助番号)に関する陳情	令和6年陳情第33号	継続審査※
厚生委員会	国に対して訪問介護の基本報酬引き下げの撤回を求める意見書の提出を求める請願	令和6年請願第7号	不採択
	重度障害者が入居できるグループホームの運営支援を区に求める陳情	令和6年陳情第20号	不採択
	心身障害者福祉会館の提案用地の検討結果についての説明を求める陳情	令和6年陳情第25号	不採択
	国民健康保険料に関する陳情	令和6年陳情第26号	不採択
	国民健康保険料の督促に関する陳情	令和6年陳情第27号	不採択
	日常生活用具に関する陳情	令和6年陳情第34号	継続審査※
建設委員会	羽田新ルート飛行航路の即刻中止を求める陳情	令和5年陳情第20号	継続審査
	羽田新ルート反対に関する陳情	令和5年陳情第29号	継続審査
	森澤恭子区長が羽田空港機能強化による都心飛行ルートについて、「固定回避を国に要請」としたことの撤回を求める陳情	令和5年陳情第34号	継続審査
	羽田新ルート飛行航路の固定化回避の検討状況を区民に説明するよう国交省に求める陳情	令和5年陳情第43号	継続審査
	勝島運河人道橋の安全性実現のための具体策を求める陳情	令和6年陳情第19号	不採択
	南大井から大井町駅までの交通不便の解消を求める陳情	令和6年陳情第24号	不採択
	武蔵小山パルム駅前地区(竣工令和元年12月)5年経過。駅前通り地区(竣工令和3年4月)3年経過。の再開発失敗を検証、小山三丁目第一地区・第二地区再開発廃止を求める陳情	令和6年陳情第30号	不採択
	大崎駅東口第4東地区市街地再開発の内容見直しを求める陳情	令和6年陳情第32号	不採択
	品川区の人工芝マイクロプラスチック流出問題について具体策を求める陳情	令和6年陳情第21号	不採択
	校庭の人工芝生化をする時の周知方法について見直しをしてほしい陳情	令和6年陳情第22号	不採択
文教委員会	教育・保育等の施設におけるプラスチック製人工芝使用の問題についての陳情	令和6年陳情第28号	不採択
	品川区立学校図書館の充実に関する陳情	令和6年陳情第31号	不採択
議会運営委員会	政治資金における裏金問題への対応を求める請願	令和6年請願第9号	不採択
災害・環境対策特別委員会	破損した太陽光パネルの危険性等を区民に周知することを求める請願	令和6年請願第6号	不採択
	品川区が昨年6月に、脱炭素の社会実現を目指して、宣言した「ゼロカーボンシティしながわ宣言」の実現のための具体策を求める陳情	令和6年陳情第23号	不採択
	品川区においてマイクロプラスチック及びナノプラスチック発生が環境に与える影響について規制を求める陳情	令和6年陳情第29号	不採択

採 択 : 区議会として、ご希望に賛同します。

趣旨採択 : 区議会として、ご希望の趣旨に賛同します。

不 採 択 : 区議会として、ご希望に賛同しかねます。

継続審査 : 区議会として、引き続き慎重に審査します。

(※は7月10日の本会議最終日に付託されました)

請願・陳情についての議事内容等が掲載された各付託委員会の会議録は、こちらのQRコードからご覧になれます→



区政をきく (一般質問)

令和6年第2回定例会では、区政全般について、9名の議員が一般質問を行いました。以下、概要をお知らせします。

一般質問

6月27日(木)	6月28日(金)
のだて 稔史 議員(共産)	筒井 ようすけ 議員(品改)
つる 伸一郎 議員(公明)	まつざわ 和昌 議員(自民)
高橋 伸明 議員(自民)	塚本 よしひろ 議員(公明)
松永 よしひろ 議員(未来)	吉田 ゆみこ 議員(未来)
西本 たか子 議員(無所属)	

会派名は次の略語で記載しています。

自 民……品川区議会自民党・無所属の会	公 明……品川区議会公明党
未 来……しながわ未来(無所属・立憲・ネット)	共 産……日本共産党品川区議団
品 改……品川改革連合	維 新……品川区議会日本維新の会

一般質問とは

議員が、区の行政全般にわたり、区長をはじめとする執行機関に対して行う質問です。各定例会で行われます。

一般質問

のだて 稔史 議員 (共産)



切迫する気候変動の危機 区としてもカーボンゼロへ実効ある具体策を

問 一般住宅への太陽光発電設置助成の増額を求める。

答 令和6年度から助成件数を倍増する。増額は、住宅への省エネ助成全体の利用状況等を検証し、都の施策の動向等も含め研究していく。能登半島地震の教訓に学び、災害関連死をさせない避難所環境の改善を

問 区が能登に職員を派遣して得た、震災対策に生かすべき教訓は、

答 支援を通じて職員が感じ取った被災者の生活環境上の課題を教訓として、携帯トイレの全区民への配布を行うこととした。物干し場、更衣室など、女性専用スペースを避難所に設けては、

民参加で白紙から検討を

一般質問

答 女性専用の更衣室等、女性職員からの提案を避難所運営マニュアルに記載するなど、より安全で安心な避難所環境の整備に努めてきた。

問 子どもの権利条約を活かして、子どもがのびのびと学べる学校に

答 毎年全ての子どもが子ども権利条約を学ぶ機会を設けるべき。

問 全区的アンケートで明らかにされた大気汚染、電波障害、資産価値の下落等の被害について、調査を行う責任が区にあると思うが、

答 大気環境に対する影響調査等は国によって行われている。引き続き必要な取組を国に求めていきたい。(その他の質問)

問 安全より効率優先の羽田新ルートは中止を 区はアンケートに寄せられた被害の実態調査を

答 区民の財産である庁舎建て替えを開発推進に使うな 情報公開と住民参加で白紙から検討を

一般質問

つる 伸一郎 議員 (公明)



子ども・若者施策について

問 子どもへの安心・安全だけでなく、社会が活躍を求める現役世代の支援や経済活動の大きな一助になる、登校時間前の朝の児童の居場所の確保を。

答 児童の朝の居場所を確保することは、安心して子育てできる地域環境の整備につながる重要な取組。学校施設を所管する教育委員会とも協議し、児童の朝の居場所確保に向けた具体的な検討に踏み出す。

問 区内のフリースクール等を利用される方に都の助成額への上乗せを。

答 フリースクール等を利用しているご家庭への助成の在り方については、東京都の事業内容を踏まえ検討する。

問 地域共生社会の実現について 身寄りのない高齢者の対策として、

一般質問

答 国モデル事業の活用も含め、安心の老後を支援する各事業の再整備についての考えは。

問 効率的・効果的な事業実施に向けて、国や都の補助スキームの活用も視野に入れた事業再編について検討する。

答 ①平和の文化が薫る品川区としてストリートピアノの設置を提案する。②平和使節派遣で着用するポロシャツの素材をオーガニックコットンにするなどリニューアールしでは。

問 SDGs・平和施策の推進について

答 ①区の文化芸術振興に寄与するものと捉えており、その可能性について引き続き研究する。②オーガニックコットン素材などを取り入れることは環境やSDGsの啓発にもつながるため、今後積極的に取り組んでいく。

問 音楽イベントなども取り入れたサステイナブルファッションショーやパネルディスカッションの開催を。

答 ファッションショーを実施し、より幅広い世代や区民の方が参加できるように、何か音楽の要素も取り入れられるか検討する。

高橋 伸明 議員 (自民)



教育について

不登校やいじめ防止をはじめとした諸問題に対し教職員が丁寧に向き合えるようにするためには、時間の確保が欠かせない。例えば目黒区の「40分授業午前5時間制」導入など、新たな発想に基づく取組の実施について、見解は。

通知表の所見の廃止により子どもたちと向き合う時間を確保する等、区の学校や地域、子どもたちの実態に合った取組を支援していく。

郷土教育の実施に当たり、VR技術等のデジタル技術を活用することで、子どもたちがよりリアルに近づく形で品川の歴史を学ぶことができるのでは。

効果的な学びが期待できると認識しており、今後校外学習等で機会を捉え、積極的に活用していく。

交通対策について

グリーンスローモビリティおよびA-Iオンデマンド交通の実証実験の実施に向けた検討状況は。

実証運行に向け、複数の候補エリアを選定し、その実現可能性について、関係者と協議を進めている。

病児保育について

専門性が必要な病児保育の保育士は、人手不足の中でより魅力的な報酬等を提示しないと集まらないと想像できる。しかし病児保育を担う医療機関からは、現在の区からの委託料では高い時給を設定できないとの声があるが、それについて区の考えは。

昨今の物価や人件費の高騰などの社会経済情勢の変化から、委託経費の見直しが必要と考えている。

共働き世帯の場合、区内に施設があることが必ずしも利便性の向上につながるとは限らない。近接する複数の区が連携して、共同で病児保育施設を設置を支援できるような仕組みを構築しては。

品川区と近隣区の一部の病児保育施設では相互に病児を受け入れている状況にはあるが、特別区児童主管課長会などの機会を捉えて他区と意見交換をしていく。

松永 よしひろ 議員 (未来)



公契約条例について

全ての方のウェルビーイングにつながるために公契約条例は必要だと考える。区の考えは。

国の動きや他自治体の動向を注視しつつ、広くご意見を伺いながら検討を進めていく。

認知症対策について

ビデオゲーム等を使ったeスポーツは小さなお子様から大人まで一緒に楽しめ、認知症対策として活用する自治体も増えてきている。eスポーツを取り入れている施設での実績や効果は。

令和6年5月末現在で合計19回の開催実績があり、認知症等の予防や参加者同士の地域交流の促進につながっていると認識している。

耐震化が注目されている。現状を踏まえ、今後の取組は。

平成12年までに建築された新耐震木造住宅への耐震化助成に加え、令和6年度より木造住宅の耐震診断を事実無償化し、戸別訪問などによる制度の周知・啓発を行いながら耐震化支援に取り組んでいる。被害状況を確認する手段として、ドローンが活用されると思われる。区のドローンに対する体制は。

防災課のドローン運航資格保有職員により、区内の公園などを使用した定期的な訓練を実施している。

選挙について

7月7日に行われる選挙について、期日前投票所で民間の場所を活用した取組はあるのか。

今回の選挙では民間施設には設けないが、区役所・地域センター合わせて14か所に設けるとのことだ。

ふるさと納税について

多くの返礼品を集めたサイトの分かりやすい説明を見たら、誰でも寄附したくなる。現在区が掲載しているサイトはどのくらいあり、今後どのように検討していくのか。

西本 たか子 議員 (無所属)



一般質問

区職員のハラスメントで懲戒処分を公表している。通告者、被害者を擁護する措置、事情聴取を拒否する職員の対応は。

ヒアリングを行い、事実関係の把握やその後の対応などを検討。相談者に不利益が生じないように配慮。

区長の小池百合子都知事への出馬要請について

東京都の自治体52の首長が出馬要請をした。小池都知事や関係者から要請があつて出馬要請をした場合、公務員の地位利用で選挙違反となる。なぜ出馬要請をしたのか。

政治家個人として、23区区長有志と共に要請を行った。

子ども政策について

いじめ防止対策推進条例改定で区長の権限が大幅に強化され、品川

一般質問

区長の権限が大幅に強化され、品川

筒井 ようすけ 議員 (品改)



一般質問

区の教育の危機を強く感じる。新たな品川区モデルとは。

区長部局・教育委員会の強固な連携体制で総合的かつ効果的な取り組み対策を推進していくことが品川区モデルに繋がる。

安全性が担保できない恐れのあるすまいるスクールの仕出し弁当の全校展開は見直し、お弁当の大切さを啓蒙すべき。

アレルギー反応時の責任の所在は、個別のケースごとに違うもの。昼食時の見守り人員の増、委託職員も含めアレルギー対応研修を実施している。

外郭団体のあり方と運営について

令和5年3月で閉店した築39年の旧料亭を賃借し、国際友好協会を移転する。賃貸料、工事費、光熱費等5千900万もの税金を投入。区長の支持者と思われる可能性が高い料亭、利権のためと思われる税金の流用はやるべき。

遺贈を受けることとなる土地・建物の資産価値を前提とすると賃借改修事に係る費用も十分回収できるものと試算した。不動産所有者から寄附の申出があれば積極的に活用を検討を行ってきた。多角的な視点から検討を進めていく。

自治体安全保障について

国民保護法に基づく弾道ミサイルを想定した住民避難訓練は品川区で行われる予定はないのか。

マンシヨン防災対策としてのエレベーター用防災チェアの配布の時期と配布の方法は。また、周知は8月から受付を開始できるように事前準備。配布方法は、おおむね9月以降にマンシヨンにお届けする。また、周知は、広報しながら、ホームページやSNSを活用し、広く伝達するよう努める。

品川区基本構想等の見直しと健全財政条例の制定

品川区基本構想の策定から約16年、その間の社会経済状況と区政の変化があったので、森澤区長の下での新たな基本構想を策定すべき。

現在の区政運営の基本スタンスは、区政のよいところを継承しつつ、時代や区民ニーズの変化に合わせて進化・発展させていくというスタンス。現在のところ、新たな基本構想を策定する予定はない。

健全財政条例を策定すべき。

特別職報酬等審議会の会議録の全面公開

区長の給料の額、議員報酬の額について審議する特別職報酬等審議会の会議録を全面公開すべき。

一般質問

まつざわ 和昌 議員 (自民)



防災について

問 どのようなトイレトラック購入を考えるか。また平常時の活用や派遣の計画を準備するべきでは。

答 断水時でも水洗トイレとして使用でき夜間照明を確保できる衛生的なトイレである。イベントや訓練で活用すると共に、被災地へ派遣ができる体制を構築していく。

問 災害時でも平常時でも活用できるコンテナ・トレーラーハウスを都と連携し準備をするべきでは。

答 被災地での活用の好事例などを含め情報収集をしていく。

問 区の防災マップには街頭消火器の地図はあるが防火水槽の記載がない。防火水槽の場所も記載すべき。

答 東京消防庁のアプリで確認できる。区のHPにリンクを貼るなど周知について工夫をしていく。

問 防火水槽の重要性を認識する為訓練を消防団と一緒にやるべきでは。

答 消防職員との連携を含め防火水槽を使用した訓練を検討する。

問 井戸水などの消火水利を避難所すべてに設置するべきでは。

答 43か所の区民避難所には浅井戸を既に設置し、防災広場の整備に併せ地域の声を聞き増設を検討する。

問 ペット同行避難において、ケージ等を避難所に備蓄し、品川区でもガイドラインを作成するべきでは。

答 今年度から備蓄は始める。避難所運営マニュアル作成の中で、ペットの受入方針を示し全避難所で同行避難が実施できるよう支援する。

不登校・いじめについて

問 不登校やいじめ件数の推移は。

答 不登校やいじめ件数の推移は、年々増加している。認知件数の増加は積極的に認知を行っている結果であり、いじめ早期発見・対応が着実に進んでいる。

問 不登校の要因をしつかりと見つけ出すため、新しい対応を考えては。

答 国の調査の趣旨に基づき丁寧な分析を行い対策に生かしていきたい。

問 スクールソーシャルワーカーなどの専門家を学校に常駐するべき。

答 人材確保などの課題があるが支援体制について検討する。

一般質問

吉田 ゆみこ 議員 (未来)



地方自治法改定に対する品川区の考え方について

問 品川区は、今回の地方自治法改定に対して何か意見を言ったのか。

答 国に対して区から個別に意見を述べる機会はありませんでした。

問 本改定は地方自治の本旨に反するものと受け止め今後も地方自治を守る姿勢を貫くべきと考えるか？

答 今後も地方分権一括法で構築された国と地方との関係の基本原則にのっとり、区が担うべき事務は区の責任において実施する。

問 学校教育の現場における不適切指導と、教員のメンタルケアと職務上の負担軽減について

問 都教委が毎年全公立学校を対象に行う体罰等の実態把握調査について、郵送やオンラインの回答も有効と考えるが、見解を。

答 2022年度は質問紙による回収を学級担任以外が実施。2023年度からは、郵送での提出や電話、メール、オンラインによる回答もできるようなっている。引き続き複数の方法を紹介して対応。

問 教員の職務上の負担軽減とメンタルケアの必要性も痛感。教員向けの相談窓口はどのような窓口か。

答 産業医等による健康相談や職員によるハラスメント相談。東京都の窓口では、弁護士による相談。

問 教員負担軽減策としてエデュケーション・アシスタントの活用は？

答 今年度2校で試行実施。次年度以降の拡大配置を検討。

障がい者の多様な働き方について

問 区の正規職員として働く方的人数は？業務支援室で働く人数は？

答 区では6月現在、44人の正規職員をいずれの障害種別でも雇用。業務支援室では、現在、8人の会計年度任用職員が勤務。

問 民間事業に超短時間雇用を促す仕組みについて、マッチング成功事例は何件？仕事内容は？

答 成功事例は、施設の清掃業務とテレワークによる業務の2件の実績。(その他の質問)

・羽田新ルートについて

一般質問

塚本 よしひろ 議員 (公明)



防災対策について

問 トイレトラック導入に伴い、災害派遣トイレのネットワークに参画し、ネットワーク構築を推進せよ。

答 一般社団法人助けあいジャパンの災害派遣トイレネットワークプロジェクトに参加し、他区に対して積極的に情報提供してゆく。

問 管理不全空家の指定について、判断基準とスケジュールを聞く。

答 判断基準は建築物外装材の剥落状況など国のガイドラインも踏まえて定める予定で、年内の運用開始に向けて検討を進める。

問 今後開業予定のリニア中央新幹線により品川駅と45分で結ばれる長野県飯田市をはじめ、災害時相互援助協定など、自治体間連携を積極的に推進せよ。

答 自治体間連携の強化が肝要と考え

高齢者支援について

問 加齢性難聴等で聞こえ難い方のため、区役所などの窓口に軟骨伝導補聴器の設置を求める。

答 軟骨伝導補聴器は一定の効果があると認識しており、高齢者や障害者が訪れることの多い福祉部内の窓口に試験的に設置を検討する。

問 セーフティネット専用住宅を増やす取組と家賃滞納や残置物処理に対する保険料助成を求める。

答 セーフティネット専用住宅の積極的な制度の周知に努め、保険料助成等の導入も検討する。

障がい者支援について

問 視覚障がい者のためのスマホ教室の実施を求める。

答 実施に向けて日程調整等を進める。

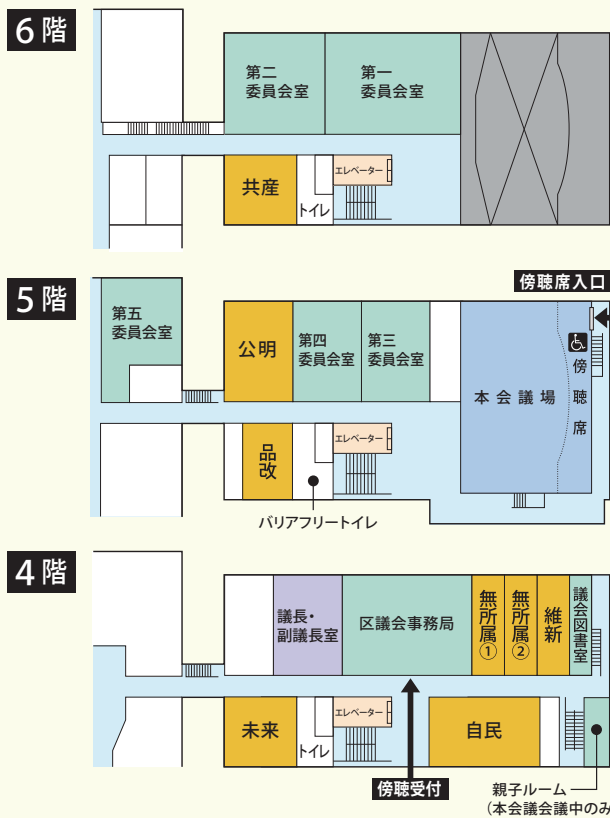
問 強度行動障がい支援では、より困難の高い人が通所・短期入所施設で受け入れられるよう求める。

答 職員の専門性向上を支援することで、困難度の高い方の受け入れが可能になると考える。

(その他の質問)

・元氣なシニアが活躍する地域づくりについて

議会棟案内図 (各党派等の控室)



- 品川区議会自民党・無所属の会 (自民) 電話 03-5742-6813 Fax 03-3777-0167
- 品川区議会公明党 (公明) 電話 03-5742-6817 Fax 03-3774-3366
- しながわ未来(無所属・立憲・ネット) (未来) 電話 03-5742-7810 Fax 03-5728-9736
- 日本共産党品川区議団 (共産) 電話 03-5742-6818 Fax 03-3778-3088
- 品川改革連合 (品改) 電話 03-5742-6816 Fax 03-3772-8878
- 品川区議会日本維新の会 (維新) 電話 03-5742-6018
- 会派に属さない無所属の議員 (無所属) ① 電話 03-5742-6864 ② 電話 03-5742-6814

議員研修会を開催しました

令和6年6月21日、第30回議員研修会を開催しました。「ハラスメントの防止について」と題して区政相談員の和田正幸氏にご講演いただきました。



特別委員会の活動 4月～7月

4月から7月までの委員会の主な活動は次のとおりです。

行財政改革特別委員会

- 4月17日 「新庁舎等に関すること」をテーマに調査研究特定事件調査のまとめについて
 - ①新庁舎等に関すること
 - ②行政のデジタル化に関すること
 報告1件(旧荏原第四中学校跡地活用方針の策定)について質疑
- 5月14日 特定事件調査のまとめについて
 - ①新庁舎等に関すること
 - ②行政のデジタル化に関すること
 報告1件(都市計画概要説明会の開催結果)について質疑
- 5月27日 正副委員長互選
- 6月11日 調査事項概要を確認
- 7月3日 「新庁舎等に関すること」をテーマに調査・研究
- 7月30日 「新庁舎等に関すること」、「財源・事業の評価に関すること」をテーマに調査・研究



現在の区役所本庁舎

災害・環境対策特別委員会

- 4月18日 特定事件調査のまとめについて
 - ①防災に関すること
 - ②環境に関すること
 陳情審査1件
報告1件(エコルフェスの開催)について質疑
- 5月15日 特定事件調査のまとめについて
 - ①防災に関すること
 - ②環境に関すること
 報告2件(気候変動適応法の改正など)について質疑
- 5月27日 正副委員長互選
- 6月12日 調査事項概要を確認
- 7月4日 「防災に関すること」をテーマに調査・研究
請願・陳情審査2件
報告2件(携帯トイレ全区民配布など)について質疑
- 7月31日 「環境に関すること」をテーマに調査・研究
報告1件(熱中症特別警戒アラート発表時の対応)について質疑



上級救命講習を実施しました

緊急の事態に対する備えとして、救命手当とけがの手当を学ぶため上級救命講習会(新規講習)を令和6年7月11日に実施しました。また上級救命技能認定証の有効期限が近づいた方に対し、再講習を7月12日に実施しました。



厚生委員会

- 4月16日 陳情審査1件
報告4件(「第4期品川区地域福祉計画(素案)」に係るパブリックコメントの実施結果など)について質疑
- 4月23日 議案審査1件
- 5月13日 報告2件(小山台住宅等跡地における高齢者福祉施設等の指定管理者候補者(予定者)の公募など)について質疑
- 5月27日 正副委員長互選
- 6月10日 各所管の事務事業概要を確認
- 7月1日 議案審査6件、請願・陳情審査4件
報告1件(専決処分の報告)について質疑
- 7月2日 報告6件(令和5年度品川区障害福祉計画実績など)について質疑
- 7月29日 陳情審査1件
報告1件(品川区介護職員居住支援手当および品川区障害福祉職員居住支援手当に係る補助事業の創設)について質疑



建設委員会

- 4月16日 陳情審査2件
報告5件(下水道管老朽化対策事業(再構築事業)など)について質疑
- 5月13日 報告4件(コミュニティバスの運行改善策など)について質疑
- 5月27日 正副委員長互選
- 6月10日 各所管の事務事業概要を確認
- 7月1日 議案審査3件、陳情審査2件
報告4件(大崎駅東口第4地区における再開発事業に係る事業者による近隣説明会の開催など)について質疑
- 7月2日 報告6件(令和6年7月区営住宅入居者募集など)について質疑
- 7月29日 報告2件(二次電池の各戸収集など)について質疑



文教委員会

- 4月16日 陳情審査2件
報告8件(品川区学事制度審議会 答申など)について質疑
- 4月23日 議案審査1件
- 5月13日 報告9件(区立学校における校庭安全点検の実施結果など)について質疑
- 5月27日 正副委員長互選
- 6月10日 各所管の事務事業概要を確認
- 7月1日 議案審査10件、陳情審査2件
- 7月2日 報告5件(学校改革の進捗など)について質疑
- 7月29日 報告5件(学校選択制の運用など)について質疑



常任委員会の活動 4月～7月

4月から7月までの委員会の主な活動は次のとおりです。

総務委員会

- 4月16日 報告9件(令和6年度 組織改正など)について質疑
- 4月23日 議案審査2件
- 5月13日 報告6件(しながわ Free Wi-Fi の機器更改など)について質疑
- 5月27日 正副委員長互選
- 6月10日 各所管の事務事業概要を確認
報告1件(令和6年度SDGs未来都市等の選定結果)について質疑
- 7月1日 議案審査12件、請願審査2件
報告3件(令和5年度品川区一般会計予算繰越明許費繰越計算書など)について質疑
- 7月2日 議案審査1件
報告8件(「国連を支える世界子ども未来会議 in SHINAGAWA」など)について質疑
- 7月29日 報告11件(SDGs 宣言制度など)について質疑
特別区競馬組合(大井競馬場)を視察



区民委員会

- 4月16日 報告1件(令和5年度 町会・自治会課題解決支援事業報告書)について質疑
五反田産業文化施設を視察
- 5月13日 報告2件(水辺のプチ旅事業「しながわクルーズ」の実施など)について質疑
- 5月27日 正副委員長互選
- 6月10日 各所管の事務事業概要を確認
報告1件(しながわシティランの開催に向けた進捗)について質疑
- 7月1日 議案審査1件、報告1件(専決処分の報告)について質疑
- 7月2日 報告2件(モンゴル高等との連携協定および覚書の締結など)について質疑
- 7月29日 陳情審査1件、報告3件(物価高騰等総合支援資金(事業)の延長など)について質疑

本会議・委員会の日程 (予定)

令和6年第3回定例会本会議は9月19日から10月25日までの37日間の会期で開催される予定です。

会議名		開催日時	
本会議		9月19日(木)午後1時 9月20日(金)午前10時 10月25日(金)午後1時	
常任委員会	総務	9月24日(火)午前10時 9月25日(水)午前10時	
	区民		
	厚生		
	建設		
	文教		
議会運営委員会		9月18日(水)午前10時30分 10月24日(木)午前10時30分	
特別委員会	行財政改革	9月26日(木)午前10時	
	災害・環境対策	9月27日(金)午前10時	
	決算※	款別審査	10月2日(水)・3日(木)・7日(月)・8日(火) 10日(木)・11日(金) ※各日とも午前9時30分
		総括質疑	10月21日(月)午前9時30分

ケーブルテレビ 放送予定

本会議の一般質問、決算特別委員会の総括質疑の様子は、ケーブルテレビ品川の「品川区民チャンネル」で放送予定です。

放送予定日は以下のとおりです。

○放送予定日

・本会議(一般質問)
9月23日(月)～9月27日(金)

(再放送)

9月28日(土)・9月29日(日)

・決算特別委員会総括質疑
10月25日(金)

(再放送)

10月27日(日)

※決算特別委員会の款別審査では、決算を分野ごとに審査します。最終日の総括質疑では、款別審査の内容等をふまえ、総合的に質疑を行います。

*本会議は区議会ホームページでインターネット生中継をしています。また、本会議終了後おおむね1週間後、決算特別委員会の総括質疑は終了後おおむね2週間後にインターネット録画中継もご覧いただけます。



区議会だよりは、 12名の区議会議員で構成する 「広報会議」が編集をしています

品川区議会では、より多くの区民の皆様様に議会活動に親しみをもってもらえるよう、議会改革に取り組んでいます。

今後も、「読みやすい、親しみやすい、わかりやすい」区議会だよりになるよう、検討を進め、さらに工夫を重ねてまいります。

今後ともどうぞよろしくお願いたします。

品川区議会 広報会議

区議会だよりに掲載する写真を募集しています

品川区議会では、「区議会だよりについて、より多くの方にご興味を持っていただきたい」との思いから、表紙写真を募集し、ご応募いただいた中から選ばれた1枚を表紙に掲載しています。ご応募いただいた皆様、素晴らしいお写真をありがとうございました。

引き続き、区議会だよりに掲載する写真の募集を行いますので、ぜひご応募ください。

【応募資格】区内在住・在勤・在学の方

【募集作品】品川区内で撮影したデジタル写真

品川区の魅力をPRできるような写真をお待ちしております。

※応募規定など、詳細は区議会ホームページでのご案内をご覧ください。

【問い合わせ先】

調査係 電話：03-5742-6810

Fax：03-5742-6895

